平成 25 年 7 月 29 日

各位

会 社 名　株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
代表者氏名　代 表 取 締 役 社 長　小　澤　洋　介
（コード番号：７７７４　ＪＱ）
本店所在地　愛知県蒲郡市三谷北通 6 丁目 209 番地の 1
問合せ先　取締役経営管理部長　大　林　正　人
電話番号　０５３３－６６－２０２０（代表）

「ラボサイト エピ・モデル 24 皮膚刺激性試験法」 OECD テストガイドラインへ収載のお知らせ





ラボサイト エピ・モデル 24

このたび、当社製品「研究用ヒト培養組織ラボサイト エピ・モデル24」を用いた皮膚刺激性試験法（以下、本試験法）が、経済協力開発機構(OECD)により適切な皮膚刺激性試験法のひとつとして認証され、平成25年7月26日付でOECDテストガイドライン439 (OECD TG439) へ収載されましたのでお知らせいたします。

本試験法は、動物実験代替法学会および国立医薬品食品研究所の主導で検証研究が実施され、その結果についてOECDによる審査が行われておりました。このたび、培養表皮モデルを用いて、化学物質の皮膚に対する刺激性を評価する試験方法のひとつとして、ラボサイト エピ・モデル24を用いた試験法がOECDの基準を満たしていることが認められました。

今後、化粧品、医薬品、化学品メーカーなど、広く化学物質を扱う企業様には、本試験法での試験結果を信頼性の高い安全性評価資料としてご利用いただけます。

当社は、ガイドラインへの収載を受け、本試験法の更なる普及に努めてまいります。



ラボサイト エピ・モデル 24 を用いた皮膚刺激性試験の風景

（今後の見通し）

当社は、本件が当社の今期事業計画に与える影響は軽微であると考えております。今後当社の業績に重大な影響を与えることが判明した場合は、速やかにお知らせいたします。

【OECDテストガイドラインとは】

OECDが、化学物質の特性や安全性を評価する試験方法を国際的に共通化することを目的としたものです。OECD TG439 は、ヒト表皮の生化学的・生理学的特性にきわめて類似するよう設計されたヒト表皮モデルを用いて化学物質の皮膚刺激性を評価する試験法です。

詳しくはOECDホームページをご覧ください（英文）。

http://www.oecd-ilibrary.org/environment/oecd-guidelines-for-the-testing-of-chemicals-section-4-health-effects_20745788

以上

【本プレスリリースに関するお問合せ先】
株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
経営管理部総務課
TEL：0533-66-2020　　FAX：0533-66-2019